

# 船舶事故等調査報告書（軽微）

1 船舶事故 計 66 件

2 船舶インシデント 計 13 件

合 計 79 件

平成21年5月29日

運輸安全委員会

## 船舶事故等調査報告書（軽微）一覽

### （函館事務所）

1 モーターボートシー メモリア乗揚

### （仙台事務所）

- 2 漁船第八利豊丸運航不能（機関損傷）
- 3 貨物船いつくしま引船八光丸衝突
- 4 貨物船第八あきつ丸衝突（岸壁）
- 5 貨物船第百三十六鳳生丸乗揚
- 6 漁船弥恵丸漁船第三大洋丸衝突
- 7 漁船第八わかば丸運航阻害
- 8 引船第三十一管洋被引浮棧橋沈没
- 9 貨物船日徳丸衝突（岸壁）
- 10 貨物船はくちょう丸衝突（岸壁）
- 11 貨物船八徳丸衝突（岸壁）
- 12 漁船第二十八幸福丸漁船政漁丸衝突

### （横浜事務所）

- 13 漁船第二十八浜平丸運航阻害
- 14 貨物船第五大竜丸乗揚
- 15 貨物船第三十二新居浜丸乗揚
- 16 漁船第十八源福丸運航阻害
- 17 貨物船第十八文栄丸運航阻害
- 18 貨物船第五宝祥丸衝突（灯標）
- 19 モーターボートオーシャンウィンズ  
5 定置網損傷
- 20 押船第七海光丸乗揚
- 21 ケミカルタンカー三洋丸乗揚
- 22 貨物船八藤丸乗揚
- 23 貨物船第二観音丸運航阻害
- 24 貨物船第二十八共進丸乗揚
- 25 作業船第11号みなと定置網損傷
- 26 モーターボートディパーチャー定  
置網損傷

27 貨物船第八十八永久丸乗揚

28 貨物船S W I F T A C E引船駿  
河丸衝突

### （神戸事務所）

- 29 油送船第五大洲丸衝突（灯浮標）
- 30 貨物船勇亀丸乗揚
- 31 貨物船第五住福丸乗揚
- 32 貨物船第八明豊丸乗揚
- 33 貨物船やさか丸乗揚
- 34 貨物船えりも丸座洲
- 35 油送船S U N W I N G貨物船第二  
あおば丸衝突
- 36 引船第八喜代丸被引はしけ早一号  
漁業施設損傷
- 37 貨物船第八栄神丸乗揚
- 38 貨物船正運丸乗揚
- 39 貨物船第七豊栄丸乗揚
- 40 漁船長田丸漁船雄康丸衝突
- 41 貨物船第六十八芳茂丸乗揚
- 42 貨物船第拾八明德丸乗揚
- 43 貨物船第二津乃峯丸峰丸乗揚
- 44 引船第十八協栄丸乗揚
- 45 モーターボートH. S. Y. II漁業施  
設損傷
- 46 漁船大和丸モーターボート岡良丸  
衝突
- 47 モーターボートS u n A l a h a  
座洲
- 48 旅客船 PANSTAR HONEY 漁船宝一丸  
衝突
- 49 貨物船第参拾参宝来丸乗揚
- 50 貨物船第八三榮丸衝突（岸壁）
- 51 貨物船K A V A L E R O V O衝突

(岸壁)

(広島事務所)

- 52 貨物船宝松丸乗揚
- 53 モーターボートエナジー丸かき養殖施設損傷
- 54 モーターボートゆうなみかき養殖施設損傷
- 55 旅客船宮島運航阻害
- 56 貨物船海福丸乗揚
- 57 押船第二十七久栄丸被押起重機船第12久栄号交通船光洋丸衝突
- 58 漁船良太丸モーターボートせとうち丸衝突
- 59 貨物船麗女丸乗揚
- 60 貨物船H A E J I N衝突 (岸壁)
- 61 貨物船大祥丸貨物船晴祥丸衝突
- 62 引船三洋丸引船列衝突 (防波堤)

(門司事務所)

- 63 引船第十明祐運航阻害
- 64 貨物船G u t s 妙法丸座洲
- 65 漁船第十一あけぼの丸漁船第十二あけぼの丸衝突
- 66 引船第二十八山和丸被引浚渫船響永作業船第十和港衝突 (灯浮標)
- 67 貨物船Y M S K Y 引船新博運丸衝突

(長崎事務所)

- 68 漁船第十一福宝丸運航阻害
- 69 押船第二十八金栄丸乗揚
- 70 旅客船へがさす2運航阻害
- 71 漁船星光丸火災

(那覇事務所)

- 72 貨物船第八へーブ屋丸衝突 (岸壁)
- 73 旅客船うぶゆう衝突 (岸壁)

74 旅客船クイーンコーラル衝突 (岸壁)

75 旅客船クイーンコーラル8衝突 (岸壁)

76 引船第8八千代丸衝突 (灯浮標)

77 旅客船ニューはてるま乗揚

78 旅客船第八あんえい号乗揚

79 貨物船第三南海丸衝突 (岸壁)

船舶事故等調査報告書

平成21年4月23日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009横第7号	
事故等名	モーターボートディパーチャー定置網損傷	
発生年月日時刻	平成20年12月2日(火)16時30分ごろ	
発生場所	千葉県木更津港 防波堤西灯台から真方位017度2,800m付近 (北緯35° 24' 1"、東経139° 52' 2" )	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年1月7日横浜・地方事故調査官が漁業協同組合から養殖施設被害額請求明細書写、養殖施設設置状況図写、事故発生連絡簿を入手、1月30日船舶所有者から船長海技免状写、小型船舶登録事項通知書写、船舶検査証書写、船舶検査手帳写を入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等	
	モーターボート ディパーチャー 7.11m(5トン未満) 271-21367 千葉 株式会社仲田工業	
	船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等	
乗組員等に関する情報	船長 一級小型船舶操縦士	
負傷者	なし	
損傷	トリムホース損傷 海苔網損傷	
事故等の経過	本船は、東京湾観音崎沖から木更津港に帰港中、右エンジンが不調になって、予定より時間がかかり、日没ごろ同港の沖合に到着した。 木更津港を出港する際、同港の沖合に海苔網が設置されているのを視認していたので、低速にて港内に向けて航行中、平成20年12月2日16時30分ごろ、海苔網に進入した。その結果、推進器に網を絡ませ、海苔網に損傷を生じた。 当時、天候は曇りで、風力2の北風が吹き、潮候は上げ潮の中央期で、日没時刻は16時27分であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、海苔網の設置状況や標識灯の所在を確認するなどの、水路調査を十分に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が航行中、水路調査を十分に行わなかったため、海苔網に進入したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	